



日本糖尿病協会 清野裕理事長
American Diabetes Association 2016 Harold Rifkin Award を受賞
～日本人として初の受賞～

2016年5月30日

公益社団法人日本糖尿病協会（所在地：東京都千代田区）の理事長 清野裕（せい の ゆたか / 関西電力病院 総長）が、長年に亘るインクレチンに関する研究と国内外の糖尿病領域における活動と功績を評価され、このほど American Diabetes Association (ADA / アメリカ糖尿病学会・協会) の「**2016 Harold Rifkin Award for Distinguished International Service in the Cause of Diabetes**」を受賞しました。表彰式は6月10-14日にアメリカ・ニューオーリンズで開催される同会の第76回年次学術集会の期間中に行われます。

【受賞理由】

清野氏は、京都大学名誉教授であり、現在は関西電力病院総長、関西電力医学研究所所長を兼任しています。糖尿病領域における清野氏の多岐にわたる経歴とその貢献は、本賞の由来となった Harold Rifkin 医師自身の功績に匹敵するものです。

四半世紀以上にわたり、清野氏は糖尿病医療の分野で最も大きな貢献をした研究者のひとりであり続けました。そのことは、発表論文数 500 以上、論文の引用回数 1 万件以上という数字にも表れています。

アジア地域の糖尿病患者のために、糖尿病治療の標準化と患者教育の重要性を提唱した先駆者として、清野氏は、糖尿病研究と国際的な糖尿病対策において、多大な貢献を果たしています。

永年の研究により、清野氏は、アジア人の 2 型糖尿病はインスリン抵抗性よりもインスリン分泌障害により特徴づけられることを明らかにしてきました。さらに、清野氏は、インスリン分泌障害を是正するインクレチンの生理学的研究を発展させ、インクレチンの作用にもとづくインスリン分泌促進薬の開発に大きく貢献しました。

ADA・サイエンス・メディシン部門の会長 Desmond Schats 氏は、清野氏の受賞に際し、次のような祝辞を寄せています。

「清野教授の今回の受賞を心から祝福します。あなたの傑出した研究キャリアは、インクレチン生理学とインクレチンにもとづく薬剤の開発において私たちを前進させてくれました。清野教授の卓越した研究は、世界レベルでアジア人の糖尿病治療に大きなインパクトを与えています。」

PRESS RELEASE

清野氏は、日本糖尿病学会の理事を 20 年近く、また当協会の理事長を 10 年以上務めています。また、日本における世界糖尿病デー実行委員会の委員長であり、長らく International Diabetes Federation Western Pacific Region (IDF-WPR / 国際糖尿病連合・西太平洋地区) の議長も務めていました。

さらに、特筆すべきこととして、清野氏は、アジアの糖尿病学の確立を提唱し、Asian Association for the Study of Diabetes (AASD / アジア糖尿病学会) を設立、初代議長として学会の運営にあたっています。アジア糖尿病学会は、現在までに 17 カ国から 20 の糖尿病関連団体が参加する組織に成長しています。

清野氏は、日本のみならずアジア全域の糖尿病患者の生活の質向上を目指して、アジアの国々と糖尿病関連団体の連携に取り組み、国際的な糖尿病対策という無類の挑戦を続けています。

【賞の概要】

Harold Rifkin 医師 (1917-1997) の功績を称えて創設された賞で、国際的な糖尿病対策に傑出した功績を挙げた人、糖尿病患者の生活や糖尿病医療を向上させるために、世界規模で糖尿病の啓発に貢献した人を顕彰します。Rifkin 医師は、特に世界規模で糖尿病の脅威の認知を高めることを支援し、糖尿病関連団体の連携促進に尽力しました。

【American Diabetes Association】 ウェブサイト : www.diabetes.org

American Diabetes Association / ADA (アメリカ糖尿病学会・協会) は、1940 年に設立された、アメリカの糖尿病分野を代表する団体で、糖尿病の予防、治療、管理に関する研究を支援し、数多くの地域社会にサービスを提供しています。

■公益社団法人 日本糖尿病協会について

日本糖尿病協会は、糖尿病に関する正しい知識の普及啓発、患者及びその家族への療養指導、国民の糖尿病予防、健康増進への調査研究を行うことを目的に、1961 年 (昭和 36 年) に結成されました。現在の会員数は、110,000 人。糖尿病患者とその家族、医師、看護師・栄養士・糖尿病療養指導士などの医療スタッフおよび糖尿病に関心のあ一般市民で構成されています。47 都道府県支部の下に約 1,600 の糖尿病「友の会」を置き、患者間の交流や、地域社会への糖尿病啓発活動を通じて、日本の糖尿病の抑制を目指しています。

(URL : www.nittokyo.or.jp / facebook : www.facebook.com/nittokyo)

◇本件に関するお問い合わせ◇

公益社団法人日本糖尿病協会 担当 : 堀田

〒102-0083 東京都千代田区麴町 2-2-4

TEL : 03-3514-1721 FAX : 03-3514-1725 E-mail : hotta@nittokyo.or.jp